

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成19年3月22日(2007.3.22)

【公開番号】特開2007-29753(P2007-29753A)
 【公開日】平成19年2月8日(2007.2.8)
 【年通号数】公開・登録公報2007-005
 【出願番号】特願2006-290913(P2006-290913)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

A 4 7 G 29/00 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 5 5 B

A 4 7 G 29/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月21日(2006.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

フック状に曲がった棒状部材からなり、この棒状部材の根元は、前記棒状部材のフック状に曲がった部分が機器の操作部の下方に配されるように前記機器に取り付けられ、フック状に曲がった先端部は前記機器との間に空間がおかれ、ハンドレストと小物保持具とが1つの部材で担われていることを特徴とするハンドレスト兼機器付属小物保持具。

【請求項2】

前記先端部は前記機器の中心側に向けて曲がっていることを特徴する請求項1記載のハンドレスト兼機器付属小物保持具。

【請求項3】

前記棒状部材の根元部分の機器内部に光源を備え、前記棒状部材は透明または半透明の樹脂からなることを特徴とする請求項1または請求項2記載のハンドレスト兼機器付属小物保持具。

【請求項4】

前記棒状部材は、少なくとも上下方向に回動自在にその根元部分が前記機器に取り付けられ、その根元部分の機器内部に設けられた弾性体によって上下方向に付勢されていることを特徴とする請求項1から請求項3のいずれか1項に記載のハンドレスト兼機器付属小物保持具。

【請求項5】

前記棒状部材はフック状に曲がった部分が所定角度で下方に傾斜していることを特徴とする請求項1から請求項4のいずれか1項に記載のハンドレスト兼機器付属小物保持具。

【請求項6】

前記機器は遊技機であることを特徴とする請求項1から請求項5のいずれか1項に記載したハンドレスト兼機器付属小物保持具。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】ハンドレスト兼機器付属小物保持具

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明はこのような課題を解決するためになされたもので、フック状に曲がった棒状部材からなり、この棒状部材の根元は、棒状部材のフック状に曲がった部分が機器の操作部の下方に配されるように機器に取り付けられ、フック状に曲がった先端部は機器との間に空間がおかれ、ハンドレストと小物保持具とが1つの部材で担われているハンドレスト兼機器付属小物保持具を提供するものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

このような構成において、フック状に曲がった先端部から小物の取っ手等を通すことにより、小物は小物保持具に掛けられる。また、フック状に曲がった棒状部材に囲まれた空間に小物を通すことによっても、小物は小物保持具に保持される。また、棒状部材のフック状に曲がった部分が機器の操作部の下方に配されることにより、機器の操作部が操作される際、小物保持具はハンドレストとしても機能する。つまり、機器操作部の操作は、小物保持具に手首や腕等を置きながら行うことができる。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

以上説明したように本発明によれば、フック状に曲がった先端部から小物の取っ手等を通すことにより、小物は小物保持具に掛けられる。また、フック状に曲がった棒状部材に囲まれた空間に小物を通すことによっても、小物は小物保持具に保持される。このため、常に小物を手元に置くことが出来、小物を持ち帰るのを忘れ難くなる。また、棒状部材のフック状に曲がった部分が機器の操作部の下方に配されることにより、機器の操作部が操作される際、小物保持具はハンドレストとしても機能する。このため、機器を操作する疲労は軽減される。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 0

【補正方法】 削除

【補正の内容】